

木の図書館スタッフが選ぶ一冊！



『赤毛のアン』 ルーシイ=モード=モンゴメリ／著 朝日出版社

アンボリーという村に住む老兄妹、マシュウとマリウは、畑仕事を手伝ってくれる男の子を養子にすることにしました。

ところが、やってきたのは、やせっぽちで赤毛の女の子、アン。

はじめは戸惑っていた二人も、想像力豊かで明るいアンに次第に惹き込まれていきます。そして、いつしか3人には家族の愛が芽生えるのでした…

読む度に、新しい何かを感じる、深い森のような小説。あなたも、小さな頃に出会ったアンとは別のアンに出会えるかも…！ P.N メロン



ディーンズによるディーンズのためのディーンズノート

P.N
田のぼんぼんさん



『ノベルダムと本の虫』

天川 栄人／著 KADOKAWA

この本は、本が好きなアミルという女の子が、『物語の王国』という所へ行き、『五国物語』の謎を追う物語です。

P.N ピッドさん **913.6**
テンカ

913.6
モリ

『ラン』
森 絵都／著 講談社
登場人物も個性豊かで設定は少し難しいけどサクサク読める。ぜひ読んでみてください♪

P.N 花畑さん



P.N ピッドさん



P.N 花畑さん

編集
後記

「もくほん！ 2018-19 winter」、いかがでしたでしょうか？
そろそろ年度末も近づいて、忙しい人が多いのではないのでしょうか？新年度から新しい環境に変わる人も変わらない人も、思い残すことのないように過ごしてもらえたら、と思います。
そんな忙しい毎日に「ちょっと疲れちゃったかな…」なんて思った人は、ぜひ木の図書館に休憩しに来てください。たまには何も考えずに大好きな作家さんの本を読んだり、読んだことのない作家さんにチャレンジしたりしてリフレッシュしましょう！いつでも待ってますよ！
ではでは、最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。
次回もくほん！もお楽しみに！！